



Vol.122
(2012.10)

学園便り

GAKUEN



就 職 2 ~ 5	トピックス 10 ~ 12
採用内定者の声 就職支援室から学生・保護者の皆様へ	第50回 北見工業大学大学祭 父母懇談会 奨学・奨励賞授与式 各体育大会
留 学 6 ~ 7	お知らせ 13 ~ 16
留学・研修体験記 異文化交流してみよう！	保健管理センターから 工大生協から
教員紹介 8	サークル紹介 17
共通講座（哲学）准教授 春木 有亮	A Cappella Chorus Ensemble (ACE) 弓道部
ピア・サポート 9	学事日程 18
ピア・サポーター合宿研修	

採用内定者の声

最新シューカツ事情

「まずは経験者の声を聞いてみよう！」

昨今の厳しい就職状況の中で内定を獲得した本学の学生から、これから就職活動が始まる後輩に贈る貴重な体験談とアドバイスです。内定を得るためのヒントとして、まずはシューカツのアウトラインを描きましょう。

①所属：機械システム工学専攻／業種：電気機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びでは、ものづくりの中でも設計・開発の仕事ができることと、勤務地が私の地元に近いことを意識しました。選考では、特に苦手としていた面接試験を意識していました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自己分析や企業研究をこれでもかというほど行うことや、友人や先生方とよく練習することだと思います。また、本番では緊張しますが、元気と笑顔、大きい声だけは心掛けました。

◆就職での失敗談を教えてください。

面接のときに時計を忘れてしまったことです。本番が近いと面接の内容ばかりに集中してしまいがちですが、落ち着いて事前に必要なものを確認しなければいけないと思いました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間 3月の中旬から5月の中旬までの約2ヶ月

(合同説明会などの参加は12月頃から)

金額 約22万円(内訳 移動費や宿泊費：16万円、スーツ等：5万円、

その他(写真や履歴書等)：1万円))

◆後輩へのメッセージ

就職活動はこれまでに経験のないことであり、緊張したり慌てたりすることもあると思います。しかし、周りの友人や先生や家族と話し合い、自分に自信を持って頑張ってください。

②所属：社会環境工学科／業種：総合工事業

◆会社選びや選考で意識したことは？

大規模な仕事ができる環境があるかということ、会社の雰囲気が良い会社であるかということを第一に選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

元気な印象を与えるためにハキハキと話すことを意識し、明るい印象を与えるようにしました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

二次試験にグループディスカッションがあり、事前に練習を行っていなかったためどのようにディスカッションをしてよいのかわからなく試験を通過できなかったことです。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

4ヶ月、食事・宿泊代に約6万円(面接をうける際の交通費は全額会社負担でした)

◆後輩へのメッセージ

精神的には辛い時期が続き途中で嫌になることもあると思いますが、内定をいただいた時の喜びはとても格別なものになると思います。辛い時期を乗り越えて頑張ってください。

採用内定者の声

③所属：電気電子工学専攻／業種：電子部品・デバイス・電子回路製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分がこれからの人生でやって行きたい事を意識しました。その際には、人生経験の長い就職担当教員や指導教員を頼りにさせて頂き、多くのアドバイスを得ながら、自分のやりたい事を明確にして行きました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接に臨む前に、志望動機や自己アピール等について、自分の考えを明確にして下さい。そして、それらに対して就職担当教員・指導教員・友人等の第三者の意見を伺い、誰もが納得する内容になるまでブラッシュアップする様に心掛けて下さい。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

履歴書作成から面接対策まで全て自分一人でこなそうとしたため、その内容が酷い物である事に気付くのが遅れてしまった事です。何事においても、周りの方々の客観的な意見を聞く事が重要だという教訓になりました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：2月から応募を始め、内々定を頂くまで約4ヶ月かかりました。

金額：交通費・宿泊費・食費を合せて6万円程度かかりました。

◆後輩へのメッセージ

就職担当教員や指導教員等の年上の方々と沢山コミュニケーションを取って下さい。そして、多様な意見や価値観に触れ、自分自身の内面的な成長に役立てて下さい。そうする事で、自分自身と向き合い、自分が何をやって行きたいのかが明確になると思います。

④所属：情報システム工学専攻／業種：情報通信機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

大学に入学してから情報システム工学科で学んできたので、まずは情報系の会社を探しました。そして、その会社の仕事が自分のやってみたいことなのかを考えて選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

当たり前のことですが、質問されたら間を置かずに、大きな声でハキハキとすぐ答えるように心掛けました。面接中の沈黙はタブーなので、考えながら相手の目を見て話すことが大切です。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

ある会社の説明会で、その場でエントリーシートを書かされました。事前に企業研究をしていなかった為、その会社について書くことができないまま提出してしまうことがありました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：6ヶ月（12月の大学の合同企業セミナーから内定をもらった5月まで）

金額：2万円（家から会社までの電車代や札幌までのバス代のみ。交通費は推薦応募だったので会社負担。宿泊費は友人や親戚の家に泊まったので0円。）

◆後輩へのメッセージ

企業研究、面接練習などこれから大変な時期になります。しかし、今後数十年と働いていかなければいけないので、自分が入りたい会社に入れるように就職活動を頑張ってください。



採用内定者の声

⑤所属：バイオ環境化学科／業種：食料品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

業界や職種、勤務地を考慮した上で自分のやりたいこととマッチしている会社を選ぶようにしました。そこで、早いうちから第一志望の会社を決めてOB訪問や会社訪問をすることで、ミスマッチがないかの確認や志望動機を明確にしていきました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

私は就活中に面接対策ノートを作成することで面接に備えていました。その日受けた質問は覚えているうちにメモして、次に同じような質問をされたときは必ず答えられるようにしました。また、予め質問されそうなことやその回答も用意していくことで、心に余裕を持って面接に臨むようにしました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

研究テーマについてはしっかり勉強した方が良いと思います。理系だと面接ではどんな研究をしているのか質問されることが多く、初めてその質問をされたときは上手く答えられず、失敗したなど感じたことがありました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

エントリーを始めたのは12月ですが、その前から自己分析やSPIの勉強をしていたので、その期間も含めると8ヶ月くらいです。就活費はスーツや交通費など合計15万円くらいかかりました。

◆後輩へのメッセージ

学内での就活セミナーや面接練習、札幌で開催される合同企業説明会などにはどんどん参加して経験を積み、就活への意識を高めることが大切です。そうした中で自己分析もしていき、自分のやりたいこととマッチしている企業を探していくと良いと思います。

⑥所属：マテリアル工学科／業種：業務用機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

若手でも活躍できていること、結婚・出産後の休暇がしっかりしていること、会社復帰後の会社の立場、戻りやすさがあることなどを意識して会社を選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自己PRなどで、自分が何を伝えたいのかを明確に相手に伝わるようにまとめておくこと、思わぬ質問がきても、はきはきと自信を持って答えること。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

予定を詰め込みすぎて、エントリーシートや履歴書の締め切りに追われてしまい、じっくり考えることができなかったこと、提出した履歴書のコピーを取っておくのを忘れていたこと。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職にかかった期間は、12月から就活をスタートさせて5月下旬に終わりました。(約半年) かかった金額は10万円。(交通費のみ)

◆後輩へのメッセージ

就職難といわれているので、就職先が決まるのかと不安な気持ちもあるとは思いますが、自分の意志を持ち自分に自信を持って前へ進んでください。



就職支援室から学生・保護者の皆様へ

皆さんが日頃、就職活動について感じているだろう疑問点と、保護者の皆様へ向けたアドバイスを本学就職支援室長に伺いました。

就職支援室長 新井 博文 (バイオ環境化学科・准教授)

■新聞やテレビ報道等で「就職は厳しい」と言われていますが、実際のところはどう感じていますか？

やはり厳しいと思います。民間機関の調査によると大学新卒者の求人倍率（学生一人あたりの求人数）は、平成25年3月卒では1.27倍と3年連続して低水準です。ただ、求人倍率の推移は平成23年度から1.28→1.23→1.27倍と下げ止まりの傾向にあります。最近の円高や世界の経済状況を見ますと急な好転は期待できませんが、国内の製造業の回復傾向が報道されていますので少しでも好転することを願っています。

■4年生の就職内定率も下がってはいないですか？

平成24年3月卒業の学部生の就職率は民間、公務員全体で93.7%でした。ただ、民間企業への就職率は98.1%ですので、全国的にみても健闘しています。今年度の10月1日現在の就職内定率には学科によってばらつきが見られますが全体的にはまだ低いようです。例年この時期の全学平均内定率はさほど高くないのですが、今年度もこれまで以上の学生のがんばりと就職担当教員の支援に期待します。

■3年生は就職についてまだあまり知識がないと思います。北見工大の就職支援の体制について教えてください。

本学には各学科に就職担当教員がおり、就職希望の学生に個別の就職指導を行っています。就職担当教員は卒業までの約1年半、個別面談、就職相談や企業への推薦などを通じて学生がより良い就職ができるように支援していますので気軽に相談してほしいと思います。また、就職支援担当の事務職員や就職支援室担当教員が学生の進学・就職相談や支援を広く行っています。このような支援体制を有効に活用して、自分のキャリア形成に活かしてほしいと思います。

■就職支援行事はどのようなものがありますか？

10月以降、就職ガイダンスや合同企業研究セミナーなど、学内で就職関連行事を多数開催します。これらの学内行事でエントリーシート対策からマナー対策、面接対策まで、就職活動を行う上で重要なポイントを徹底指導します。合同企業研究セミナーは本学の就職行事の中で最も力を入れている行事で、先輩学生が多数在籍する会社や教員が選んだ優良企業が150社以上、本学の学生のために企業説明に訪れてくれます。学生はもちろん企業側にも大変好評な行事ですので、積極的に参加して下さい。

■これから就職活動をはじめめる学生が気をつけなければいけないことは何ですか？

早いうちに自分の適性や仕事を通じて将来何がしたいのかをしっかりと自己分析して、就職するべきか大学院に進学するべきかを真剣に考えてほしいと思います。とかく大手企業に目が行きがちですが、中小規模でも優良な企業は多いので固定観念を持たず広く企業を研究してほしいと思います。学内の就職関連行事にも積極的に参加して、正しい知識や情報を得るとともに、社会人に必要とされる基礎力をしっかり身につけて就職活動に臨んで下さい。

● ● 保護者の皆様へ ● ●

継続して採用頂いている企業の方から北見工大はまじめな学生が多いとお褒めの言葉を頂きます。まじめなことはプラス面ですが、逆に就職活動中に過度に悩んだり自信を無くしてしまうこともあります。そのような時、保護者の皆様に相談相手となってもらうことで再び社会に飛び出す勇気と活力を得ることがあります。学生自身が自ら考え社会人として自立するために、精神的な後押しをよろしくお願い致します。

合同企業研究セミナーの開催日程

開催日程	
第1回	平成24年12月1日(土)
第2回	平成24年12月15日(土)
第3回	平成24年12月16日(日)
第4回	平成25年1月26日(土)
第5回	平成25年2月2日(土)

Danke!

機械・社会環境系1年 朝倉 裕二

今回私たちは4年生1人、3年生2人、2年生1人、1年生3人そして許斐ナタリー先生の8人で8月9日～8月30日まで語学研修でドイツのフライブルクに行ってきました。



▲皆でフライブルク大学の卒業生

まず女満別空港から関西空港まで行き、大阪に1泊してドイツに直行便で半日かけていきました。最初は海外へ3週間行くという実感が全くわかなかったんですが、ドイツのフランクフルト空港に着くと周りは外国人だらけだし看板などの文字がわからず初めて海外へ来たという実感がわきました。

それからのフライブルクでの生活はとても充実したものでした。午前中は自分のレベルにあったクラスごとに分かれて授業を受けます。様々な工夫がされていてとてもわかりやすく面白い授業でした。自分たち以外にも日本からたくさんの大学生が参加しているので、たくさんの友達もできました。そして午後からはいろいろな企画が用意されていてジャズの演奏を聴いたり、ワイン祭りに参加したり、



▲Schluch湖の前でポーズ



▲外でドイツ語の勉強中

バーベキューをしたりしました。企画に参加しない日は友達と町を散策したり、買い物をして、ごはんを一緒に食べたりしました。週末にはフランスやスイスにも行きました。一緒に行った人の中でもパリやベルリンまでサッカー



▲ヨーロッパパークにて

を見に行った人もいました。今回の旅行が自分にとって初めての海外旅行で不安もありましたが、先生がついてきてくれるということもあり、わからないこともすぐ教えてもらえてとても楽しくすごせました。ドイツの人たちもとても優しく自分のカタコトの英語をがんばって理解してくれました。テレビやニュースなどでしか知らなかったドイツの文化や歴史にも直接ふれることができ、とても有意義な夏休みを過ごすことができました。題名の意味は日本語で「ありがとう」です。今回の語学研修のために計画、準備、実行してくれた先生方本当にありがとうございます。今回の研修で海外への興味がさらにわきました。ぜひみなさんも新しいことにチャレンジしてみませんか！きっと自分のプラスになりますよ。

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

● 交換留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集は毎年11月です。

- ・ **中 国**：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・ **韓 国**：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校工科大学、昌原大学校
- ・ **モンゴル**：モンゴル科学技術大学
- ・ **台 湾**：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・ **フィンランド**：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ工業大学
- ・ **ポーランド**：クラクフ工業大学
- ・ **バングラデシュ**：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学
- ・ **アメリカ**：アラスカ大学フェアバンクス校



● 語学研修について

春休み中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」、大学院生は「国際理解」の2単位が授与されます。

- ・ **英語研修**
ハンバー大学 (カナダ)
- ・ **中国語研修**
中国医薬大学 (台湾)



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

新任教員紹介

ブルーとビールのほざまで

共通講座（哲学）准教授 春木 有亮



「北見はなにもないところですから。」と、講座主任の照井先生は、東京から赴任するべくに、おっしゃいました。だから、なにも期待せずに、まいりました。

ところが9月の着任に先だつ8月、北見にしてはめずらしく猛暑と呼べる日に家さがしに北見を訪れたぼくは、雲一つない紺碧の空に、ところをとらわれました。

いわゆる、「オホーツク・ブルー」です。同時にその夜、「オホーツク・ビール」を知り（ぼくは飲まないの、その存在を知った、ということですが）、ひとりつぶやきました。「照井先生もひとが悪い。北見には、ブルーとビールがあるやん」。

さっそく、はなむけをしてくれた本州の知人たちに、ブルーの写真を添えてビールの現物を贈ったところ、かの地は残暑きびしい盛りでしたから、みなから、よだれが見えそうなお礼の返事をいただきました。ブルーももっぱら好評で、各人から、思い思いの感想が。札幌出身、音楽評論家の美馬亜貴子さんなどは、「北野

武の映画で描かれる特徴的な青は「キタノ・ブルー」と言われていますが、それとは対照的に、爽やかで清廉な青ですね。それでいてとらえどころのないような感じもある。」と。

「あみん」の《待つわ》という歌に、「青く広いこの空 誰のものでもないわ」という一節があります。空は、だれのものでもないからこそ、だれのものでもある。かりになにもない北見にも、空はある。なにもないからこそ、空を見あげる。でもそのとき見るのは、どこにでもある空ではなく、北見の碧であり、そのひとの碧です。人間は、目の前になにもなければ、なにもないところになにかを見ようとします。空のなかに碧を見て、碧のなかにまた、別の碧を見ようとします。

と、ゴタクをならべたところで、ビールさえあれば、万事オーケー、というかたもおられるでしょう。花より団子、という向きです。けれども、ビールのグラスを傾けつつも、どういうわけか、ブルーについてあれこれ論じたい衝動をもつのがぼくたち美学者、芸術学者です。

ただぼくは、ビールの代わりに、もっぱら生協の「十勝牛乳」にぞっこんです。そこそこ、団子派かもしれません。



地域に共存する活動への橋掛け

マテリアル工学科2年 上原 佳峻

学生に身近な団体・・・

ピア・サポートとは、仲間 (Peer) を支援 (Support) することを指します。つまり、ピア・サポーターとは仲間による支援活動を行う人のことです。幅広く悩みを拾い上げるためには相談しやすい身近な団体になる必要があります。その活動の一環として、入学式に合わせてピアカフェを実施しました。

この企画は飲み物を提供しカフェのような雰囲気でのピア・サポート室をいつもより身近に感じてもらうというものです。相談することがなくてもカフェとして利用してもらうことで、ピア・サポーターと触れ合う機会を設け、相談しやすい環境を作り出しました。この企画と同時に履修相談活動も行うことで新一年生を中心にピア・サポート室を利用していただけました。

地域と共存する学生団体

私たちのピア・サポート活動は、支援対象を学生だけに絞らずに活動しています。Peerの仲間という意味を広く捉え、私たち北見工業大学生が関わりのあるコミュニティを仲間だと考え活動しています。地域の学生や住民の方、近接する他大学に手を伸ばしたり、連携したりすることを視野に入れています。その第一歩として、日赤看護大学さんと双方の大学祭に各々店舗ずつ出店・活動をいたしました。そこで他大学の大学祭の色や今まで学内で活動していたものを他大学さんの敷地で行うことにより幅広く団体の存在を知っていただくことができました。また、地元高校の行事にも参加し、アシスタントとして行事のお手伝いをさせていただきました。

近所の便利屋「ピア・サポーター」

我々は、ちょっと疑問を持ったり、不安に思ったりした際に「とりあえずピア・サポーターに聞いてみよう」という感じで気軽に利用してもらえる団体を目指しています。また、利用者の絶対数をあげるために活動の幅を拡げ多くのPeerに向けて活動しています。今後も進化・成長し続けるためにどんな疑問・質問・要望に対しても全力で応えていきますので、ぜひお気軽にご利用ください



▲相談風景



▲地元高校の行事のお手伝い



▲本学大学祭

第50回 北見工業大学大学祭

<日 時>

平成24年6月30日(土)、7月1日(日)

<テーマ>

工大祭2012 ~この夏を忘れるな~

TOPICS

例年同様、大勢の市民に來場していただくことができ、大いに盛り上がりが見られました。30日には父母懇談会(北見会場)、奨学・奨励賞授賞式が開催されました。

◆ステージ企画

グリーンコンサート(吹奏楽部)・工大祭LIVE(軽音楽部)・ショーケース(ダンス同好会)・学祭特別LIVE(C.I.Project)・よさこい演舞(薄荷童子)・Juggling(奇術部)・We are ACE(アカペラコーラスアンサンブル)・マジックショー(スポンサートリックス)・山神太鼓パフォーマンス・各種表彰&抽選・ビンゴ大会

◆ステージ外企画

フットサル、3on3、ソフトボール大会、24時間たすきリレー、写真部・総合美術研究会合同展示、模型展示会、パネル展示およびビデオ上映、情報処理技術研究会作品展示会、DDIBooks、プラネタリウム、工大祭第2回ゲーム大会、北見工業大学図書館ブックリユース、北見学生合唱団演奏会、鉄道写真展示、マジックパフォーマンス(30日12時~3時)、ごみ分別指導



トピックス

平成24年度父母懇談会（春季・北見）を実施

父母懇談会は、平成8年度から保護者（父母）に対する大学からのメッセージの発信、父母からの修学・進学・就職相談などを主な目的として実施されています。

開始当初は、札幌、北見の2カ所で実施していましたが、平成16年の法人化以降道外地区でも実施してきています。特に道外の会場にはその地区の本学同窓会役員などの協力を得て、最近の就職情報を伝えていただき、大変好評を得ています。

今回は春季・北見（今年度は秋季の札幌地区、東京地区を含め3回実施予定）の実施概要を報告します。

平成24年6月30日（土）本学講堂を全体説明会の会場として、147組197人の父母が参加し実施されました。全体説明会において、鮎田学長、近藤学生後援会会長から挨拶のあった後、田牧副学長から「本学の教育及び就職状況等」について説明がありました。

その後、各学科・専攻に分かれた個別面談では、各学科の教員が対応し、父母からは修学状況、就職問題等について質問が出され熱心にやりとりが交わされました。

今年も大学祭に併せて開催し、会場前で大学認定商品の菓子「雪まりも」の他、大学関連グッズの販売を行うなど、参加した父母から好評を得ました。



▲全体説明会の様子

平成23年度 奨学・奨励賞授与式

学業の奨励を目的に設けられた奨学・奨励賞授与式が6月30日(土)開催され、学業成績・人物ともに優れた学部及び大学院の学生25名が受賞しました（写真）。

授賞式では大学祭特設ステージを会場に多くの来場者が見守る中、鮎田学長から賞状と副賞が一人ひとりに授与されました。受賞者は以下のとおりです。



学部	系	1年次	学科	2年次	学科	3年次
	機械・社会環境系	機械・社会環境系	佐野史弥	機械工学科	堀川 渉	機械工学科
東 陽 太			社会環境工学科	山越 一輝	社会環境工学科	畑中 将志
情報電気エレクトロニクス系		佐藤克彰	電気電子工学科	宇都木 裕太	電気電子工学科	森 實 優太
		亀井美佳	情報システム工学科	永井雅也	情報システム工学科	今井達朗
バイオ環境・マテリアル系		金田一 巖	バイオ環境化学科	浅野 勇太	バイオ環境化学科	長谷川 和哉
		草野友美	マテリアル工学科	増田 哲大	マテリアル工学科	岡田 真育

大学院前期課程	専攻	1年次	大学院後期課程	専攻	1年次	2年次
	機械システム工学専攻	河合信志		生産基盤工学専攻	推薦者なし	推薦者なし
電気電子工学専攻	青山良輔	寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	推薦者なし	AYINUER ABULIZI		
情報システム工学専攻	友田一平	医療工学専攻	DONG JIAN	推薦者なし		
化学システム工学専攻	推薦者なし					
機能材料工学専攻	曾我部 瑤介					
土木開発工学専攻	加藤 淳子					

各種行事等

第44回 東北海道国立三大学体育大会

5月28日（土）、29日（日）の両日、北海道教育大釧路校を会場として東北海道国立三大学体育大会（通称「道三」）が開催されました。

※弓道は5月19日（土）に実施

道三は道東に立地する本学、北海道教育大学釧路校、帯広畜産大学の国立三大学の間で毎年実施されています。

総合成績 優勝 北見工業大学、帯広畜産大学、北海道教育大学釧路校

種目別成績 弓道＝優勝、バスケットボール（男子）＝準優勝、バスケットボール（女子）＝第3位

※ラグビー＝本学と北海道教育大学釧路校、釧路公立大学によるオープン競技



▲恒例のエール交換（時代とともにシンプルになりました……）



▲男女バスケットボール部

第48回 全国国立工業大学柔剣道大会

第48回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、東京工業大学が当番大学となって開催されました。本学からは、柔道部6名、剣道部8名の参加がありました。

日程：8月19日（日） 成績 剣道個人戦（女子） 第3位 柳沢 成実

第59回北海道地区大学体育大会

第59回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、北海道教育大学が当番大学となって実施されました。本学は分担大学として、留辺薬町弓道場において弓道競技を実施しました。

日程：7月6日（金）～7月22日（日）、8月12日（日）

総合成績 男子の部 17位（25大学中）

女子の部 15位（19大学中）

種目別成績 硬式野球＝2回戦敗退、

バスケットボール（男子）＝3位、

バスケットボール（女子）＝1回戦敗退、

弓道（男子）＝10位、弓道（女子）＝8位



保健管理センターから

保健管理センターの学生相談室には、カウンセラーが在室し、皆さんの心の健康をサポートしています。カウンセリングは予約優先となっておりますので、当日対応もしますが、できるだけ事前に担当へご予約ください。

【担当】 学生支援課生活支援担当

TEL : 0157-26-9183

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

	月	火	水	木	金
時間	13:00~17:00	13:00~17:00	14:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00
担当	カウンセラー 白川先生	カウンセラー 中野先生	医師 本田先生	カウンセラー 中野先生	カウンセラー 白川先生

※水曜日は主に健康相談となります。

学生相談室から



カウンセラー 白川 純子

学生相談室でカウンセラーをしています白川純子と申します。

学生相談室では、学生生活のなかで出会う困ったこと、たとえば、学業のつまずき、友人関係、先生との関係、家族との関係、体調面で気になること等々、について相談ができる場所です。人間は、悩みを言葉にして誰かに伝えるだけでも、結構気分が落ち着いたりすることがあるようです。もし、友人や家族にも話しにくい…という相談があるときにはどうぞ、気軽に学生相談室を活用してください。一緒に解決方法を考えていきましょう。

皆さんが生活している思春期・青年期は、「怒濤の時期」と呼ばれたりします。多くの困難に出会うことも多いでしょうが、それだけ多くの成長の可能性を秘めている時期ともいえます。悩み多き時期だからこそ、様々な人びとと出会い、支え合いながら充実した学生生活を送れますように。その一助として、「学生相談室」を役立ててもらえればと思います。

学生食堂での様相から思うこと

カウンセラー 中野 武 房



学生支援課での打ち合わせの後、学生食堂を通って学生相談室に向かう。ちょうど昼時なので、学生が好みのものを注文して仲間と笑顔で語り合いながら美味しそうに勢いよく食べている姿が好ましく感じられる。

人間が生きていく上で欠かすことのできないものの一つに食事がある。生きていくための毎日のエネルギーの補給の機会を楽しく過ごせることは理想である。

食欲の有無は、身体的にはもちろんのこと、精神的な健康のバロメーター。美味しく腹いっぱい、しかも仲間との談笑の中でとれるのは、特に若い時代には精神的健康そのものの象徴と言ってもいい。

生きるための最小限の栄養補給のため、勢いなく独りで食堂の隅っこの席でしみりと食べている学生の姿がたまに見受けられる。まだ、アパートに閉じこもって、不規則な生活で三度の食事を取らないなどの学生よりは、ましではある。

隅っこに腰かける不安げな学生は、いつどのような機会に、アパートに閉じこもるようになるか心配でもある。学習に遅れを感じて自信を失ったり、仲間からの何気ない言葉に意気消沈したり、体調を崩したり…。

小学校時代から家庭での話題の盛り上がりもなく、直接相手と顔を合わせて話す経験の不足などから、自分を開いて、相手との距離を考え、身体動作・表情を含めて上手くコミュニケーションができない学生の増加が言われている。

相談室に来る学生が一日でも早く、学生食堂にいる団らんと食欲のある学生生活に入り込めるように微力ながら精進していこうと思いつつ、今日もいつものコースを歩いてきた。



すぐわかる救命処置のABCD

— CPR (Cardio Pulmonary Resuscitation
心肺蘇生法) と AED (自動体外式除細動器) —

保健管理センター所長 本田 明

はじめに、下記にお示しする疾患には、一次救命処置と AED による除細動を要する。AED は本学には 6 箇所 (正面玄関、体育館入口、大学会館入口、武道場、学生寮、地域共同研究センター) に設置されており、場所の把握はもちろん必要だが、使用方法も理解する必要があり、本稿では、AED の使用方法を概説し、使用についてなんらの知識を要しないこと、また機械の音声指示に従えばよいことを理解してもらいたい。全大学人が躊躇なく使用できるように期待している。

●心室細動 Ventricular Fibrillation (VF)

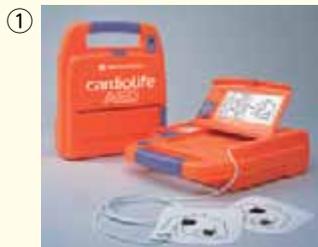
心拍出がなくなる心停止には、心静止と心室細動がある。

日本では 4～5 万人/年の心臓突然死があり、その多くは VF が原因。急性心筋梗塞、拡張型心筋症、肥大型心筋症などの心疾患に併発するものや、特発性心室細動 (ブルガダ症候群、QT 延長症候群) に併発するものなどがある。

●一般市民への心肺蘇生の普及

上記の患者を救命するには、3～5 分以内の早期の心肺蘇生と電氣的除細動*が必要である。そのため一般市民への救命方法の普及が必要である。

* AED の普及が進んでいる



●一次救命処置 Basic Life Support (BLS)

突然の心停止は、意識消失と呼吸停止を引き起こす。このような急変したヒトに遭遇したら、最初の 10 分間の救命処置でしか救命できない。現場に居合わせたヒトによる心肺蘇生 bystander CPR が重要である。この救命処置が一次救命処置 BLS である。

一次救命処置 BLS とは意識を確認し、意識がなければ、助け (1～2 名) を呼び、救急車を呼んでもらい、AED を持ってきてもらう。その間発見者は、以下の一次 ABCD を行う。(AB がうまくできなくても、C が一番重要で必ず実施を。)

- A 気道確保 (Airway)
- B 人工呼吸 (Breathing)
- C 心臓マッサージ (Circulation)
- D 除細動 (Defibrillation) *

* AED が普及しつつある

● AED の手順

- ①電源を入れる：蓋を開ける、またはスイッチを押す。音声指示に従う。
- ②電極パッドを貼る：右前胸部と左側胸部。ケーブルを差し込む。
- ③傷病者から離れる
- ④除細動ボタンを押す：除細動が必要な場合は音声指示がある



北見工業大学生協学生委員会は現在、1年生20人、2年生3人、4年生1人の合計24人で楽しく真面目に活動しています。私たちの活動は、普段の組合員活動の他に新入生歓迎企画、総代会、受験生歓迎企画等色々ありますが、ここでは今年の新入生歓迎企画、総代会活動を紹介させていただこうと思います。

新入生歓迎企画

今年の新入生歓迎企画は例年に比べて大きな変化がありました！

1つ目は日数、5日間かけて大学や生協の日程に合わせて行うというボリュームアップをしました。その結果、例年引越しの関係で参加できなかった後期入試で合格した新入生も「参加出来て良かった」という声もいただいています。

2つ目は参加人数、毎年「系列の日」という学科ごとに交流する企画を行っているのですが、昨年の80人から今年は200人以上という大幅な増加があり、5日間でのべ500人以上の新入生に参加してもらいました！工大では新入生全員一度は参加したということになります。

その中で私たちを知ってもらえて、多くの1年生と学生委員会で一緒に活動出来て嬉しく思います。

総代試食会で大食いダービー

総代会活動は、今年は新たな試みで総代が対象の新商品の試食会を行いました。

毎年、工大生協は総代集めに苦勞していて、山田専務が「総代集めに試食会をやろう！」ということで試食会を行いました。総代じゃない組合員も受付で総代になれて参加できるという形です。

その中で私たちは試食会のスタッフと「大食いダービー」を企画しました。参加者の数人に大食い大会に参加してもらい、誰が優勝するかを他の参加者で予想し投票するというものです。本番中、多少のミスはありましたが、スタッフも参加者も盛り上がり、時間をオーバーしてしまうくらい、総代に楽しんでもらいました！

今後は、多くのメンバーと一緒に今までできなかった活動をどんどんやって、より充実した活動をしていきます。

「生協学生委員会の今後の活動に括目せよ！」



▲大食いダービー



▲さて、何番が来るのかな？



▲総代試食会では多くの総代に来ていただき、大変盛り上がりました！



▲総代会後の集合写真
スーツ姿が凛々しいメンバーたちです（笑）

まとめ

学生委員 大野博史（マテリアル工学科2年）

水道の トラブル

いよいよ、寒い冬が来ますが、寒冷地で一人暮らしをしている皆さんへアドバイスしましょう。

毎年、生協のサービスカウンターに何件も水回りのトラブルによる問い合わせが多く、殆どが朝起きたら・外出先から翌日部屋に帰ったら「水が出ない」・「水が漏れている」などがあげられます。ここで、水回りのトラブルを防ぐ為に「水抜き5原則」をお教えしましょう。

- ①最低気温が-4℃以下のときは必ず水抜きすること。
- ②最高気温が氷点下のときは必ず水抜きすること。
- ③長期間、留守にするときは必ず水抜きすること。
- ④日中に冷え込みそうなら外出前も水抜きすること。
- ⑤帰りが遅くなりそうときは外出前も水抜きすること。

▶北見工大生の水漏れ事故の紹介

学生さんの部屋の洗濯機のホースから、水漏れが発生し、部屋が2階だったので1階の部屋や両隣の部屋まで水が浸透し被害額650万円も弁償する事になった事故がありました。この事故は水道の凍結事故ではありませんが、考えてみてください!冬でもこのような事故に繋がることはあります。皆さん注意してくださいね。

生協では学生総合共済という制度がございます。その中の火災共済では賠償保障が1千万円までと大きな安心がついております。一人暮らしの学生の方へ是非おすすめします。



学生の
皆様へ

大学生協だからこそ出来る少ない掛金で大きな保障(生命・火災・110番)

・生命共済(病気・事故・けが)・火災共済(賠償・家財の保障)・学生生活110番(緊急駆けつけ)

いざと言う時の準備は万全ですか...詳しくは生協サービスカウンターへ

お知らせ

寒い季節も 皆で集まろう!

これからいよいよ寒く
なって来ます。
学内で、みんなで
盛り上がりよう!!

温まると
言えば...



鍋



※画像はイメージです。

オードブル(おかず盛合せ)や
サンドイッチも用意できます。
(御予算に合わせて応相談)

大学生協なら、お一人1000円で、具材、鍋、コンロ、箸、取皿何でも揃っちゃう!

食堂スタッフに 声をかけて下さい!



内線番号: **9704**

(食堂部神田)まで

A Cappella Chorus Ensemble(ACE)

A Cappella Chorus Ensemble(ACE)

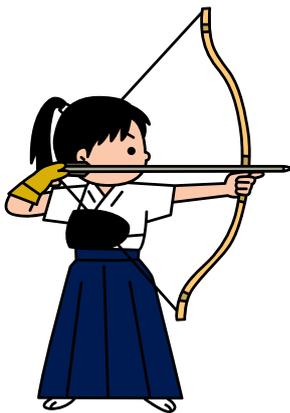


初めまして！私たちは A Cappella Chorus Ensemble(ACE)です。

このサークルは歌うことが大好き！！という人たちが集まって作られました。結成してまだ一年もたっていないサークルですが、みんな仲良く、日々一生懸命練習しています。平日は午後6時から工大B棟の教室で、休日は午前10時から講堂を使って練習しています。興味のある方は気軽に見学に来てください。

私たちの今の目標はクリスマスコンサートを成功させることです。12月8日の午後4時から、講堂にて行うのでぜひ来てください！

弓道部



北見工業大学 弓道部は、四年生2人 三年生5人、二年生7人、一年生5人の合計19人で活動しています。練習は月～土の週6回で行っています。大学内には弓道場があるので練習は好きな時にいつでもできるため、初心者はもちろん、本気で弓を引きたいと思っている経験者も満足できる環境です。大学は新しいことに挑戦するには良い機会だと思うので、ぜひやったことのない人もチャレンジしてみても、いかがでしょうか？

練習以外では大学生ならではの焼肉・飲み会もしています。基本は真面目に練習し、ときには遊び、ふざけたりとメリハリのあるサークルです。また、他の大学との交流もさかんで、友達がたくさんできます。

平日は16：30頃から、土曜日は9：30頃から、弓道場で練習しています。興味がある人は、ぜひ見学にきてみてください。

学事 日程

2012 10月 1日(月) 後期授業開始、秋季入学式

11月 30日(金) 休講 推薦入学試験

12月 19日(水) 金曜日授業振替
20日(木)～1月6日(日) 冬季休業日
20日(木)～21日(金) 4年次再試験(卒業予定者)

2013 1月 7日(月)～10日(木) 集中講義期間
18日(金) 休講 大学入試センター試験準備
19日(土)～20日(日) 大学入試センター試験
22日(火) 金曜日授業振替

2月 12日(火) 月曜日授業振替
13日(水)～21日(木) 後期定期試験(卒業研究審査を含む)
22日(金)～3月31日(日) 学年末休業日

3月 12日(火) 後期日程入学試験
18日(月) 学位記授与式

平成24年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

機械工学科 尾崎 義治
共通講座 三枝 和彦
国際交流センター 許斐 ナタリー

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp
(学生支援課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.89～) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/public_relations/outline/issue/dayori.html

●●● 学生支援課は『あなた!』を支援します。 ●●●